

女性の社会参画に向けた支援を行っています

県央農林総合事務所

管内の女性農林漁業者による、地産地消の推進や農林水産物の魅力発信を通じて、女性の社会参画を促進することを目的に、「県央地区農林漁業はつらつ交流会」を開催しました。

交流会では地域食材の魅力の伝え方や、効果的なPR方法を学ぶため、国際ホテル料理長の鈴木氏とフードコーディネーターのつぐまたかこ氏を、地域食材に精通する講師として招き、調理講習会や意見交換会を行いました。

参加した生産者が加賀れんこんや源助大根などの食材を積極的にPRするなど、充実した交流会となりました。

近年、食育教室などの活動や販促活動等で女性の出番が増えていることから、当事務所では、参加者が交流会で得た知識を今後の活動に活かし、農林漁業者が一体となった活動の輪が広がることに期待しています。



調理風景



農家による食材のPR



調理した地産地消メニュー



シェフからのアドバイス

問い合わせ先：県央農林総合事務所 農業振興部
(076-204-2101)